

ARM達人への道!

定番ARMプロセッサ・プログラミング入門



ご購入はこちら

第4回 超定番! Cortex-A9実験用ハード&ソフト

今回からは、ARM Cortex-Aの超定番プロセッサCortex-A9について説明していきます。本連載では、定番ARM Cortex-Aプロセッサ(32ビット)に共通の使える裸(Baremetal)プログラミングを紹介し(図1)。(編集部)

ターゲットCPU&ボード

● 特徴

今回、Cortex-A9プログラミングを試す実験ボードとしてCEV-RZ/A1L(コンピューテックス, 写真1)を選びました。Cortex-A9コアを内蔵したRZ/A1L(ルネサス エレクトロニクス)という型名のチップを搭載し

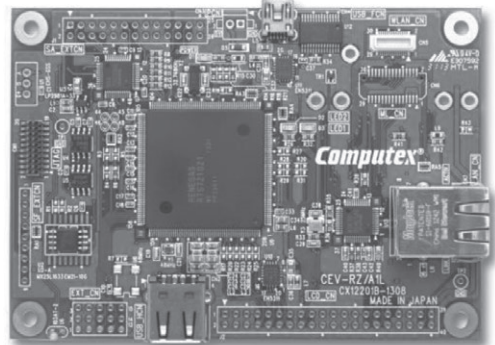


写真1⁽¹⁾ 今回使用する実験ボード…超定番プロセッサARM Cortex-A9評価ボードCEV-RZ/A1L(ルネサス エレクトロニクス製マイコンRZ/A1Lを搭載する。コンピューテックス製)

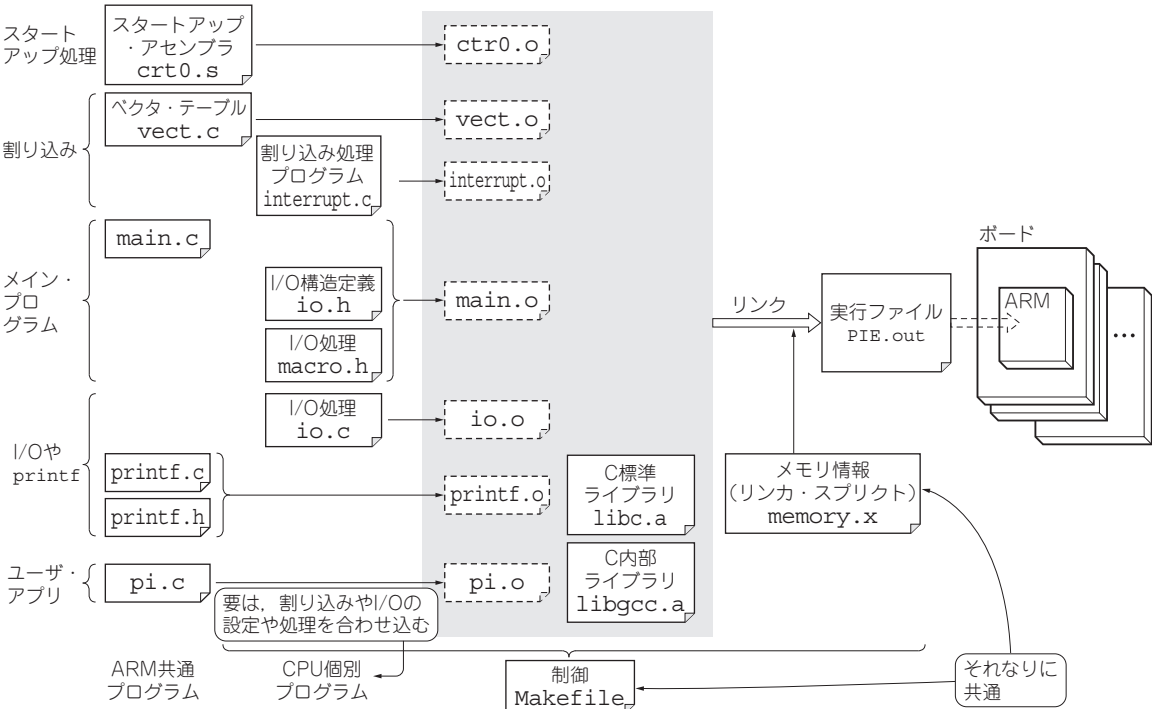


図1 紹介する定番ARMプロセッサ共通プログラムの全体像…I/Oや割り込み等の固有部の違いを理解できればどんなCortex-A(32ビット)のプログラミングも行える

第1回図2再掲

第1回 本連載で入門する超定番ARMプロセッサ&実験構成(2017年7月号)
 第2回 まずCortex-Aの元祖から! Cortex-A8実験用ハード&ソフト(2017年9月号)
 第3回 元祖Cortex-A8搭載チップ固有の処理…割り込み(2017年10月号)